

令和6年度和歌山県文化奨励賞

きたじま かな
北島 佳奈

住 所 和歌山県和歌山市
出 身 地 和歌山県和歌山市
生 年 昭和56年

◎ 業績及び経歴

昭和56年和歌山市に生まれる。4歳からヴァイオリンを始め、小中学生の頃から頭角を現し、数々のコンクールで優秀な成績を挙げる。京都市立芸術大学を卒業後、同大学院音楽研究科修士課程に進み、平成18年に首席で修了し、大学院賞を受賞する。大学院在学中にドイツのフライブルク音楽大学に留学し、ベルリン・ストリングマスターコース（ダニエル・バレンボイム音楽監督）において最優秀好演奏賞を受賞。フライブルク音楽大学の地元であるバーデンヴュルテンベルク州からは奨学金を授与される。帰国後は、兵庫芸術文化センター管弦楽団（佐渡裕芸術監督）に所属し、現在はレジデント・プレイヤーとして活躍する。ソロでのリサイタル活動も精力的に行い、平成27年にはファーストアルバム「ソレイユ」をリリースし好評を博す。

演奏家が普段音楽に触れることが少ない地域や施設等に出向いて演奏を披露するアウトリーチ活動にも積極的で、平成22年から一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化支援事業の登録アーティストとして全国各地の学校、施設、公共ホールで演奏活動を行う。

個人の音楽活動も活発で、東日本大震災のチャリティーコンサートを企画したことを契機に、「世界に一つだけの音楽会」と題して、就学前のこどもでも参加できるコンサートを継続して開催する。令和4年からは和歌山市主催の子育て関連事業にも協力し、乳幼児と保護者が音楽を楽しむ機会を提供している。令和4年に立ち上げた和歌山キッズオーケストラでは、代表として幼稚園児から高校生までの団員を指導し、こどもの演奏技術を伸ばすだけでなく、音楽を通じてこどもの豊かな心を育むことにも大きな情熱を持って取り組んでいる。

伸びやかさと力強さを兼ね備えた確かな演奏技術を持ち、地域に寄り添った活動を継続する氏は、今後もより一層の活躍が期待される。

■ 現 在

- ・ヴァイオリン奏者
- ・和歌山キッズオーケストラ代表
- ・兵庫芸術文化センター管弦楽団 レジデントプレイヤー
- ・一般財団法人地域創造 公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト

◆ 主な表彰歴等

- 平成19年 大桑教育文化振興財団 大桑文化奨励賞
- 平成21年 一般社団法人和歌山青年会議所 アゼリア賞
- 平成28年 和歌山市文化奨励賞